



大口 司郎 議員



Q・空港の利・活用について聞く

A・様々な活用を目指す

Q MRRJ関連企業の当町への集積情報と見込みは。

A 理事
MRRJは、三菱の既存工場等を活用して、部品の製造・組み立て等を行い、現在町内に建設中の新工場で最終組み立てを行うことになる。部品メーカーは

Q 愛知県の展示施設について、町の考え方や要望を県に届けることが大切だと思いが。

A 理事
県の展示施設は、平成28年3月までを用途に、施設の実施設と展示物などの基本設計が行われている。展示施設は、MRRJの最終組立工場や航空館boonやJAXAなどとの連携により、空

Q 「空港があるまち」から「空港を活用するまち」への新しいアイデアか、現政策の充実等の進展はあったか。

A 理事
FDAの運航やMRRJの生産拠点、航空機の展示拠点施設などにより様々な機能や役割が期待される名古屋空港。その空港を活用して、まちの活性化や魅力向上につなげていくため、基盤整備や利用促進などの取り組みを進めている。

Q 既存工場にアクセスしやすい場所に集積し、本町には三菱航空機と三菱重工業が既に立地している。

A 理事
このため、これ以上、MRRJの部品メーカーが本町に立地する見込みはないと考えている。

港全体をフィールドミュージアムとして活用するとされている。町としては、展示施設に町内外から多くの方に来ていただくよう、県や関係機関と連携を密にしていく。



さまざまな役割が期待される名古屋空港